

11月24日(木) 教育長を訪問

報道提供資料  
令和4年11月21日  
県立世羅高等学校  
教頭 光橋 健  
電話 0847-22-1118  
課名 高校教育指導課  
担当者 主査 中村幸子  
内線 4998  
直通電話 082-513-4998

## 世羅高等学校の生徒が世羅町活性化の取組を報告します。

世羅高等学校では、世羅町の活性化をテーマに次の取組を進めています。

【取組1】農業経営科の生徒と研究機関との連携による絶滅危惧種指定のチョウ（ヒョウモンモドキ）の保護活動

【取組2】生活福祉科の生徒と自治体、民間企業との共同企画による、世羅町のデジタルデバイド解消のための「かんたん！スマホ相談会」の開催

これらの活動を報告するため、7名の生徒が教育長を表敬訪問します。

### 1 教育長訪問について

(1) 日時 令和4年11月24日(木) 16:30~17:00

(2) 場所 県庁東館4階 教育長室

(3) 訪問者

|         |                     |                      |                    |                   |
|---------|---------------------|----------------------|--------------------|-------------------|
| 農業経営科生徒 | いしろ りゅうま<br>石路 隆真   | おおまえ あきと<br>大前 空翔    | かみがき りゅうと<br>神垣 龍杜 | まさむね みつき<br>政宗 光樹 |
| 生活福祉科生徒 | すぎはら けいいち<br>杉原 慶一  | なかしま じゅり<br>仲島 朱里    | ふじい まな<br>藤井 真愛    |                   |
| 引率者     | おおしま ゆたか<br>校長 大島 裕 | よこやま たつみ<br>教諭 横山 龍巳 |                    |                   |

### 2 内容

(1) 農業経営科の取組について

ヒョウモンモドキは、環境省のレッドデータブックにおいて「絶滅危惧種IA類」に指定され、日本全国の中で世羅郡世羅町と三原市の久井町と大和町の一部に残るだけとなっており、絶滅のおそれが最も高いチョウの1つです。

かつては、全国各地に生息していたこのチョウを、世羅高校は環境庁や広島県農業技術センターと連携し、保全活動を行ってきました。この取組を、日本学校農業クラブ全国大会プロジェクト発表会の場で、中国ブロック代表として発表しました。今後も、ヒョウモンモドキの好むアザミに関する研究や有機農業の研究などを進め、地域と連携し、より良い世羅町づくりに取り組みます。



(2) 生活福祉科の取組について

世羅町のデジタルデバイド解消のため、世羅町の主催する「かんたん！スマホ相談会」をソフトバンク株式会社と連携して開催しました。

相談会では、65歳以上の方を対象に、世羅高スマホサポーター（生活福祉科3年生）がマンツーマンでスマートフォンの基本的な使い方について説明やアドバイスをを行いました。

